

日本IVR学会中国四国地方会世話人会議事録

(平成20年9月21日、川崎医科大学にて)

1. 本地方会のHPを作成し、今後は演題募集、プログラムなどをHP経由で行うことになった。
2. HPの作成費、年間維持費などについて了承された。またHPの改善点などについては適宜事務局へ要望してもらうこととなった。
3. 地方会開催費用を従来どおり30万円(学会から20万円、地方会から10万円)を当番幹事へ渡すことで了承された。
4. 年会費不払いの件について、とりあえず退会規定を決めず、これからも払い込みの催促もしくは退会希望の手紙を送ることとなった。
5. 看護師などのコメディカルも本会へ入会可能となったが、看護師は年会費無料、会場費(参加費)を1000円にすることになった。また入会希望の看護師などの名簿リスト(メールアドレスを含む)を各大学・各施設から事務局へ伝達してもらうこととなった。
6. 世話人辞退希望者として、福岡治仁 先生(中電病院)、業天真之 先生(業天医院)、児島完治 先生(キナシ大林病院)、吉儀 淳 先生(横須賀共済病院)、井口博善 先生(健康保険鳴門病院)が了承された。これに代わり新世話人として、佐藤友保 先生(広島土谷総合病院)、岩本誠司 先生(徳島大学)、中野 覚 先生(倉敷中央病院)が推薦され了承された。
7. 会計報告が行われ了承された。
8. 次回開催校は広島大学で、以後、岡山大学、香川大学、徳島大学、高知大学、愛媛大学の順番の予定となった。
9. 日本IVR学会の各種委員会報告があった。

(文責 広島大学 豊田尚之)